

## 修理について

### <ユーザー様へ>

- 修理メンテナンスのご依頼は、お買上げ頂いた販売店様へお願いします。  
直接の修理は致しかねます。ご了承ください。
- 販売中止から7年を経過した機種のパーツは供給が出来ない為、承れません。
- 詳しくは、「生産終了製品」のページにてご確認ください。
- 部分修理、指定部位の修理は承れません。

### <販売店様へ>

- お手数ですが、お送り頂く際は、「販売店様名」「ご担当者名」「お電話番号」を明記下さい。
- お送り頂く際は、必ず不具合の状況を具体的にご明記ください。
- 恐縮ではございますが、元払いにてお送りください。

## ツール、パーツ類のご注文について

- 直接の販売は行っておりません。  
お近くの販売店様へご注文をお願いします。
- パーツご注文の際には、ツールの型式を含めパーツ図番をお伝え下さい。

## 使用にあたって

### <コンプレッサーの保守>

エアーツールはコンプレッサーの圧縮空気によって作動します。  
日頃よりご使用のコンプレッサーメーカー指示の保守点検をお願いします。  
ツールの種類に関わらず、推奨圧力は『0.49~0.68Mpa(5~7kgf/cm<sup>2</sup>)』となっています。  
この範囲内でのご使用をお願いします。  
圧力が高い場合、ツールの寿命を短くするだけでなく、各パーツの不具合の原因となります。  
また、圧力が低すぎるとツール本来の能力が発揮されず作業に支障をきたします。

### <エアーツールのオイル・メンテナンス>

圧縮空気を動力源としているので、エアホースを通じ水分がツール内部に混入します。  
ツール内部はベアリングなど金属を多用していますので、侵入した水分によってサビが発生する場合があります。  
サビ発生を防止するためにも、使用後にエアーツールオイルの注入を推奨します。

- エアーツールオイルは、専用のものをご使用ください。
- ホース接続口(カブラ)から、約2cc注入し、ホースをつなぎ約3秒空回しして下さい。  
空回しの際、オイルが排気口より吹き出ますのでウエス等を排気口に軽く当てて行って下さい。  
ご購入直後は、付属のオイルにて毎日使用後に行って下さい。

### <ご使用にあたり>

ツールにはそれぞれの使用方法がございます。  
ツール能力以上の仕事や、本来以外の使用をされますと故障、不具合の原因となりますので、おやめください。  
エアカブラ取付の際は、ツール側をスパナ等で必ず押さえて行って下さい。  
アタッチメントや刃の交換の際は、必ずエアホースを外してから行って下さい。  
ご使用時には、保護眼鏡、耳栓など作業者の安全を十分に確保して下さい。  
また、作業に適した服装でご使用下さい。作業現場周囲の環境を充分にご確認の上、作業に臨んで下さい。

## 故障かなと思ったら

エアーツールは精密工具です。  
専用の道具、知識がないと修理は出来ません。  
原則として、メーカーへ点検・修理依頼して下さい。

### <ホースを接続すると、スイッチを押していないのに作動してしまう>

- ➔スイッチバルブの損傷か、スイッチバルブ部に異物の混入が考えられます。  
メーカーへ修理依頼して下さい。

### <スイッチを押しても作動しない>

- ➔エアの抜ける音しかしない場合は、モーターの不具合が考えられます。  
エアーツールオイルをカブラより約5cc注入し、ホースをつなぎカブラ部分を上に向け5分ほど待ってから、ホースを接続して作動させてみて下さい。  
その際、オイルが排気口より吹き出ますのでウエス等を排気口に軽く当てて行って下さい。  
それでも作動しない場合はメーカーへ修理依頼して下さい。
- ➔モーターの作動音がする場合は、モーター以外の不具合が考えられます。  
メーカーへ修理依頼して下さい。

### <パワー(回転数)が以前よりも低下した>

- ➔コンプレッサーの作動状況を確認して下さい。
- ➔コンプレッサーを同じくする、他のツールの使用状況を確認して下さい。  
ひとつのコンプレッサーで数ヶ所でツールに接続使用しているとエア圧力が低下します。
- ➔モーター部のサビ、汚れの付着等が考えられます。  
ツールのパーツ消耗が考えられます。メーカーへ修理依頼して下さい。

### <ホースを接続すると、エアが漏れる音がある>

- ➔カブラが絞まりきっていない、またはカブラのシールテープの問題が考えられます。  
一度、カブラを外しシールテープを巻き再度取付して下さい。
- ➔バルブ部の損傷が考えられます。メーカーへ修理依頼して下さい。

### ⚠ 安全に関するご注意

- 📖 ご使用前に、必ず取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 🧢 ツールの作業時には万一のため、保護メガネ保護マスクを必ず着用ください。  
エアーツールの適正使用空気圧  
0.49~0.68MPa(5~7kg/cm<sup>2</sup>)の範囲内でご使用ください。
- 🚫 電動工具は、水のかかる作業は絶対に避けてください。

### SIマークの製品について

- 弊社製品の類似品もしくはコピー製品にご注意ください。
- 商品に関する質問やお問い合わせは直接本社又は各営業所に連絡ください。
- 製品の外観及び仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- オープンプライスマーク商品の価格はご購入時に販売店にお問い合わせください。